

飛鳥記

古きもの
明日のもの

2016年
秋から
冬へ
No.3



そよ風さやか (細川)

当時の結婚は、男性が夜になったら女性の家に行き、早朝に自分の家に戻るといふ「妻問婚(訪婚)」でしたので、女性はいつも待つ身にあったのです。雨が降り続き、川の水かさが増してきます。橋が流されて、愛する人は来れないのではないかと、と気をもんで待っている女性の気持ちを察して恋人が送った歌です。やさしさがあふれていますね。

古宮遺跡



棚田夕瞬 (稲刈)

写真/加藤秀行

おはりだ
小墾田の
板田の橋の
壊れなば
桁より行かむ
な恋ひそ吾妹

小墾田の板田の橋がこわれたならば、その橋桁を渡ってでも逢いに行きますよ。けっして心配しないでおくれ。恋しがったりしてはいけませんよ。
愛しいわが恋人よ。
作者未詳(巻十一―二六四四)

水落遺跡の発見

いまは携帯や時計をみると時刻がわかります。昔は定刻になると鐘によって時報が鳴らされ、時間がわかりました。では、いったい人はどのように時を計り、いつから時の制度がはじまったのでしょうか。

『日本書紀』斉明六年「皇太子、初めて漏刻を造らしむ。民をして時を知らしむ。」この記事によって、飛鳥の民や官人ははじめて、時を知り、本格的な時刻制が導入されたことがわかります。

昭和56年、明日香村の遺跡で飛鳥時代の水時計跡が発見されました。水落遺跡と名付けられたこの遺跡では低い基壇の上に建つ楼閣風の建物がみつけられました。この建物の内部で水時計である、漏刻がみつかりました。漏刻とは、水槽を階段状に設置し、最上部の給水槽から最下段の受水槽に水を流し、受水槽にたまった水の上昇度合いから時を計る仕掛けとなっています。漏刻で計られた、時が、楼閣風建物の2階で鐘鼓が鳴らされ、時を知らしめたと考えられます。

この水落遺跡が、まさに『日本書紀』の漏刻であり、日本における時の制度のはじまりを示す遺跡なのです。

長谷川 透 (明日香村文化財課)

水落遺跡 (飛鳥)

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	
下旬	5日	15日	10日	26~27日	22~23日	10日	
特別現地研修会 奈良県立権原考古学研究所 技術アドバイザー 西藤 清秀氏	おんだ祭り(飛鳥坐神社)	あすか塾 奈良文化財研究所 飛鳥資料館 学芸室長 石橋 茂登氏	あすか塾 キトラ古墳と古代の天文学 奈良文化財研究所 飛鳥資料館 学芸室長 石橋 茂登氏	特別現地研修会 キトラ古墳の造営とその意義 27日「キトラ公園開園記念」 飛鳥系遺跡をめぐる「権原から西飛鳥の後・終末期古墳と古代寺院」 明日香村教育委員会文化財課 調整員 西光 慎治氏 明日香村役場 辰巳 俊輔氏	あすか塾 いにしへの心をメロデーにのせて、万葉を歌う 万葉うたがたり主宰・南都明日香ふれあいセンター犬養万葉記念館館長 岡本 三千代氏	特別現地研修会 「和食の源泉 古都飛鳥・奈良の食文化について」 特定営利法人 奈良の食文化研究会 理事長 瀧川 潔氏	あすか塾 「飛鳥時代における官道の整備」 阪南大学 国際観光学部 教授 来村 多加史氏

平成28年9月~平成29年3月
イベントスケジュール

明日香村観光マップ

凡例

- 立体交差
- 国道
- 県道
- 信号
- 橋
- トイレ
- 多目的トイレ
- 駐輪場
- 休憩所
- 展望地
- 急な坂道(上り方向)または階段
- 無料駐車場
- 有料駐車場

発行・お問合せ 公益財団法人 古都飛鳥保存財団 〒634-0138 奈良県高市郡明日香村大字越13-1
TEL: 0744-54-3338 FAX: 0744-54-3638 E-mail: info@asukabito.or.jp HP: http://www.asukabito.or.jp

日本人の心のふるさと ~その保存と未来のために~

高松塚壁画館

飛鳥時代ヘタイルスリップ
祝開館40周年



西壁女子群像

昭和47年に発見された国宝「高松塚古墳壁画」を発見当時のまま忠実に模写、模造され展示している。入口を入ると、左右に古墳壁画の展開図が展示され、極彩色の「飛鳥美人」「男子群像」「青龍・白虎・玄武」が描かれている。興味深いのは、盗掘の際に消滅したとされる南壁の「朱雀」。正面奥にある石槨型の盗掘口からは発見当時の様子をつかがい知ることが出来る。学芸員の泉氏曰く、「鎌倉時代に金箔のみが削られたよう」という事。又、副葬されていた「海獣葡萄鏡」「太刀師金具」等のレプリカも展示され、子供の頃、教科書で見た鮮やかな彩色壁画や発見された当時の写真に感動すること間違いなし。



高松塚壁画館

今年開館40周年を迎えるイベントも開催。緑豊かな飛鳥歴史公園で野鳥の声を聴きながら散策。是非とも体感していただきたい施設である。

観覧料 大人 2500円
学生(高校・大学) 1300円
小人(小・中) 700円

連絡先 ☎0744(54)3340
http://www.asukabito.or.jp/html/takatsukasuka.html

秋季企画展「壁画古墳の顔料と漆喰」
展示期間 11月30日(水)まで
10月8日(土)～10月22日(土) 飛鳥歴史公園 飛鳥歴史公園 会議室

高松塚壁画館開館40周年・明日香村制60周年記念講演会
11月12日(土) 11月12日(土) 中央公民館

問合せ先 ☎0744(54)3340

国営飛鳥歴史公園
「キトラ古墳周辺地区」9月24日(土)開園

国営飛鳥歴史公園の5番目の地区となる「キトラ古墳周辺地区」が平成28年9月24日に開園します。彩色壁画として「青龍」「白虎」「朱雀」「玄武」の四神が描かれていたことで知られるキトラ古墳・壁画などわかりやすく楽しく学ぶことができます。農体験や歴史体験を楽しむことができます。

9/24(土) 25(日) キトラ古墳周辺地区開園イベント(仮)

キトラ古墳周辺地区の開園を記念し、9月24日(土)・25日(日)の2日間、開園記念イベントが開催されます。

場所 国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳周辺地区
主催 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区開園記念行事実行委員会
その他 詳しくは、今後の公園HPをご覧ください。(http://www.asuka-park.go.jp/)

農 究極の直売所「はたけの八百屋さん」

えっ、畑がお店!? お好きな野菜を自分で収穫

土つき野菜を収穫して、畑で農家さんから直に購入する「はたけの八百屋さん」が今年で8年目を迎える。取り組んでいるのは、明日香村真弓集落営農組合。

約一反(10アール)の畑には、大根、白菜、ブロッコリー、カブ(紅・白)等毎日の食材として活躍する15種類以上の野菜が栽培されている。

農薬は必要最小限とし、油かすや牛糞などの有機肥料にもこだわった。「新鮮で日持ち良く、味も濃くて、おまけに安い」と毎年楽しみにしているリピーターも多い。

来畑すると買い物カゴを受け取って、好きな野菜を収穫し、テントで会計をするシステムだ。テントでは、漬物、こんにやく等の加工品も販売していて、「調理法も気さくに聞いてください」との事。

「お客さんから「ありがとうございます。又、来ます」という言葉が、生産者にとって

喜びや励みになる。その上、遊休農地の解消にもなり、協同作業をする事で、農家のコミュニケーションが活発になりました」と、同組合長の浅山友造氏は語る。

集落を紹介するホームページでは、風物詩情報や農産物の生育をリアルタイムで発信。

今年の開店日は11月初旬(12月中旬(土・日)のAM9時～AM12時)。ただし、天候や野菜の生育状況、お客様が殺到した時は売り切れ終了となる。

問合せ先: 同組合ホームページ (http://www.hatakenoyaoya.jp/)にて開店日、販売野菜をチェック。予約不要。発送可能。近鉄飛鳥駅から徒歩約10分。駐車場有り。



子供たちは畑いっぱいの野菜に触れて歓声!

遊 イベント紹介 「あなたの『飛鳥学』を腕試し」

飛鳥をフィールドに、ウォークを楽しむながら飛鳥に纏わるクイズ「飛鳥学」に挑戦してみませんか? 成績によって聖徳太子の「冠位十二階」にちなみ冠位と官職が与えられます。本年は小・中学生対象の「小舎人」検定も同時開催します。成績優秀者は12月4日(日)に飛鳥坐神社で執行「叙任式」に

お招きいたします。高得点者は次回中級編にチャレンジ出来ます。あなたの「飛鳥学」、腕試ししてみませんか。

開催日: 10月9日(日)

試験・飛鳥駅をスタート。飛鳥を周遊し、指定のポイントで50問にチャレンジ。受検料: 1,000円
小舎人検定: 500円

申込方法: ハガキ、Eメール又はFAXに住所、氏名(フリガナ)、年齢、性別、TELを明記して、左記までお申込みください。折り返し、当方より受検票を返送いたします。

お申込先
〒634-0138
奈良県高市郡明日香村越13-1
(公財)古都飛鳥保存財団 冠位叙任試験係
FAX 0744(54)36308
E-mail event@asukabito.jp

私と飛鳥



第8期飛鳥応援大使の大藤由佳と申します。

私なぜ飛鳥応援大使をさせて頂いたか事になったか奈良と飛鳥への想いを書かせていただきましたかと思いたっています。

小学生の時に遠足で初めて明日香を訪れました。私が友達との会話を一瞬で忘れて一人ずーっと見上げていたのが石舞台古墳でその姿に魅了されたのを今でも鮮明に覚えています。

私は奈良市内出身で現在東京に来て13年がたちます。知名度はまだまだまだありません。

が女優のお仕事をやらせていただいております。いつか愛する故郷奈良に恩返し出来るように日々精進の毎日です。

今では奈良を認知して下さる方が増えましたが、私が上京した時は「奈良出身」と言うと「どこにあるの? 関西? 京都の中? 九州?」なんて事をよく言われ奈良を知らない人がこんなにいるのか?と、ショックを受けていました。

奈良を知ってもらいたい。奈良を好きになってもらいたい。奈良の色々な場所、物、歴史、景色を日本中に世界中に広めたいと思えました。しかし私の小さな小さな活動ではやはり限界があります。東京にいなからもっと奈良をアピールできる事はないのか?と、考えていた時に「飛鳥応援大使」

の募集を知りました。そして飛鳥応援大使に委嘱していただき飛鳥イベントに参加させていただけと大使メンバーや明日香を訪れる方々が全国各地にいらつらつすることを知りました。全国に飛鳥の事を大好きな人がこんなにいるんだ、と、知り感極まりました。

飛鳥の歴史にくわしい方々の中に入ることが出来る事なんて本当にちっぽけな事です。まだ知らない事、わからない事があるからこそ、新しくこれから飛鳥に興味を持ってくださる方々と一緒に学び、感動し飛鳥をもっともっと好きになって情報発信していきたく思っております。

たくさんの方々に奈良に飛鳥を訪れていただくたいです。

第8期飛鳥応援大使 大藤由佳

食 珈琲館 御園

母が育てた味 和スイーツ「飛鳥ぜんざい」

「御園」といえば、創業38年の老舗喫茶店。手焙煎で一杯ずつ丁寧に入れる珈琲は地元の人のみならず、遠くからのリピーターも多い名の知れた店だ。お昼12時迄のモーニングセットはドリンク代プラス150円で厚切りトーストか、くるみパンかを選んで、サラダと玉子がつく人気の定番メニュー。

2代目マスター・辻本博氏(41才)が秋冬にオススメするのが「飛鳥ぜんざい」

「実は20年前、母が手づくりの“おはぎ”をメニューに出していました。評判だった亡き母の餡を再現し、ぜんざいに復活させました」という。

直径18cmの椀に焼き餅、大粒の栗、添えの昆布とボリューム満点。抑えた甘味で辛党にもお薦め。

店名の由来は地名にも由るが、～都の入口にあるおもてなしの玄関口～という意味も。

飛鳥散策に疲れたら、ぜひ一服。寛げること間違いなし。



飛鳥ぜんざい700円(税込)他に抹茶や炭焼きコーヒーズんざい(各750円)あり。

<料理>
・御園ブレンド珈琲.....¥430
・サンドウィッチセット.....¥950
・ケーキセット.....¥820

※アレンジ珈琲、ブレンド珈琲 各10種あり

◆電話: 0744(54)3386 ◆住所: 明日香村御園1-1 (近鉄飛鳥駅南: 国道169号線傍)
◆時間: 7:30~18:00
◆定休日: 金曜

Restaurant introduction

編集後記

今年三月に明日香を訪れ、写真の美しさと万葉集に魅せられ、「飛鳥びと」を思わず手に取りました。様々な情報が満載され読みごたえも十分。その上使いやすさやバランスも工夫され楽しい雰囲気が出ていて、文章も文字も読みやすく内容の濃さに、大変気に入りました。

右の文は事務局に届いたハガキからの抜粋です。とても嬉しかったです。ありがとうございます。

秋冬の明日香は刈入れの終わった田んぼで初穀焼きやぼた餅等、日本の懐かしい風景があちこちで見られます。駅前にも秋の風景を立ちどろり感じる演出をしています。立ち寄ってみてくださいね。

次回の発行は3月です。これからもよろしくお願いたします。

新子 信子

Panasonic

奈良交通

都ホテルズ & リゾーツ

私達は 吉都飛鳥保存財団の活動を 応援しています

日本料理

伊日亭 TSUKIHI TEI

近畿日本鉄道株式会社

はぎかけ風景 (稲ワラの天日干し)